

「平成 20 年度工学教育連合講演会」開催結果報告

平成 20 年 9 月 5 日（金）「魅力ある工学教育—新しい学部教育の姿」をテーマに、建築会館ホールにおいて開催されました。講師の方のご厚意で配布資料をダウンロードできるようにいたしました（一部を除く）。演題をクリックしてご活用いただければ幸いです。（事務局川上）

セッション 1 成熟社会の工学教育

- (1) 「協調演習による理学的知力の育成支援
— 「知ること」から「わかること」への知識昇華をめざして— 泉 俊輔（広島大学教授）
- (2) 「レクチャー・ラボ統合型授業に基づく機械工学教育カリキュラム」
岩附信行（東京工業大学教授）
- (3) 「ロールプレイングによるプロジェクトマネジメント」
浦江真人（東洋大学准教授）

特別講演

「工学教育の未来を語る 『瀬名秀明がゆく！東北大学機械系』の取り組み」
瀬名秀明（SF 作家，東北大学工学部特任教授）

基調講演

「企業改革と大学改革を通して考える工学教育の将来像」
吉武博通（筑波大学理事・副学長）

セッション 2 工学教育の巾を広げる

- (1) 「これからの大学における一般情報教育のあり方—高等学校教科情報を踏まえて—」
河村一樹（東京国際大学教授）
- (2) 「工学教育の魅力アップのための J A B E E 認定において改善されるべき重要なファクター」
篠田庄司（中央大学教授）
- (3) 「実践的なものづくり能力の向上—全日本学生フォーミュラ大会—」
加藤幹夫（(株) 本田技術研究所）

セッション 3 パネル討論 魅力ある工学教育をつくるために

司会：五十嵐健（工学教育連合講演会 副実行委員長、早稲田大学理工学術院客員教授）

討議テーマ：ものづくり教育の新たなリテラシーとは

パネリスト：木俣信行（鳥取環境大学教授） 「CSR と地球環境時代のものづくり教育」
水谷惟恭（東京工業高等専門学校校長） 「高専のものづくり教育と今後の展望」
川島一彦（東京工業大学教授） 「ものづくり教育の現状と課題」
篠田庄司（中央大学教授）
加藤幹夫（(株) 本田技術研究所）

……工学教育連合講演会とは……

工学教育連合講演会の目的は、工学教育を取り巻く近時の社会的環境の変化を踏まえて、工学教育に関心の深い主要学協会が連合し、これからの工学教育のあり方について、各学協会からの講演と多角的な議論情報交換により、工学教育の一層の改善と工学・技術の発展に寄与するために開催しております。